

資

料

平成29年6月定例県議会日程

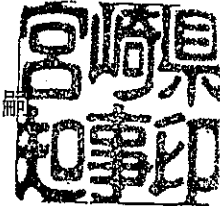
19日間

月 日	曜	区 分	議 事	備 考
6. 9	金	本会議	開会 会議録署名議員指名 議会運営委員長審査結果報告 会期決定 議案上程 知事提案理由説明	議会運営委員会 9:30
10	土	休 会	(閉 庁 日)	
11	日			
12	月			
13	火	本会議	(議 案 調 査)	一般質問通告締切 12:00
14	水		一 般 質 問	議会運営委員会 9:30
15	木			
16	金	請願締切 16:00		
17	土	休 会	(閉 庁 日)	
18	日			
19	月	本会議	一 般 質 問	議員発議案締切 17:00 (会派提出)
20	火		一 般 質 問 質疑、討論、採決(人事案件) 議案・請願委員会付託	議会運営委員会 9:30
21	水	休 会	常 任 委 員 会	議員発議案締切 17:00 (会派提出を除く)
22	木			
23	金		特 別 委 員 会	議会運営委員会
24	土		(閉 庁 日)	
25	日			
26	月			
27	火	本会議	常任委員長審査結果報告 質疑、討論、採決 閉会	議会運営委員会 9:30

215-1094
平成29年6月9日

宮崎県議会議長 蓬原正三 殿

宮崎県知事 河野俊 殿



議案の送付について

平成29年6月定例県議会に付議する議案を下記のとおり送付します。

記

- 議案第1号 平成29年度宮崎県一般会計補正予算（第1号）
- 議案第2号 県税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第3号 使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例
- 議案第4号 宮崎県がん対策推進条例の一部を改正する条例
- 議案第5号 工事請負契約の変更について
- 議案第6号 工事請負契約の変更について
- 議案第7号 工事請負契約の変更について
- 議案第8号 公安委員会委員の任命の同意について
- 議案第9号 収用委員会委員の任命の同意について
- 議案第10号 収用委員会委員の任命の同意について
- 議案第11号 平成29年度宮崎県立病院事業会計補正予算（第1号）
- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて

(文書取扱 財政課)

一般質問時間割

6月14日(水)

順序	会 派	質 問 者	時 間	備考
1	県 民 の 声	井上紀代子	10:00~11:00	
2	自由民主党	坂口 博美	11:00~12:00	休憩
3	県民連合宮崎	岩切 達哉	13:00~14:00	
4	県民連合宮崎	田口 雄二	14:00~15:00	

6月15日(木)

順序	会 派	質 問 者	時 間	備考
5	自由民主党	後藤 哲朗	10:00~11:00	
6	日本共産党	前屋敷恵美	11:00~12:00	休憩
7	郷 中 の 会	有岡 浩一	13:00~14:00	
8	自由民主党	黒木 正一	14:00~15:00	

6月16日(金)

順序	会 派	質 問 者	時 間	備考
9	自由民主党 青の国	西村 賢	10:00~11:00	
10	自由民主党	丸山裕次郎	11:00~12:00	休憩
11	自由民主党	野崎 幸士	13:00~14:00	
12	公 明 党	重松幸次郎	14:00~15:00	

6月19日(月)

順序	会 派	質 問 者	時 間	備考
13	県民連合宮崎	太田 清海	10:00~11:00	
14	自由民主党	日高 陽一	11:00~12:00	休憩
15	自由民主党	島田 俊光	13:00~14:00	
16	自由民主党	清山 知憲	14:00~15:00	

6月20日(火)

順序	会 派	質 問 者	時 間	備考
17	自由民主党	二見 康之	10:00~11:00	
18	自由民主党	濱砂 守	11:00~12:00	休憩
19	県民連合宮崎	高橋 透	13:00~14:00	
20	公 明 党	新見 昌安	14:00~15:00	

* 1人当たりの質問時間 30分以内

議案・請願 委員会審査結果表

[議案]

番号	件名	常任委員会				
		総務 政策	厚生	商工 建設	環境 農林 水産	文教 警察 企業
第1号	平成29年度宮崎県一般会計補正予算(第1号)	可決	可決	可決	可決	可決
第2号	県税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決				
第3号	使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例				可決	
第4号	宮崎県がん対策推進条例の一部を改正する条例		可決			
第5号	工事請負契約の変更について				可決	
第6号	工事請負契約の変更について				可決	
第7号	工事請負契約の変更について			可決		
第11号	平成29年度宮崎県立病院事業会計補正予算(第1号)		可決			
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて * 宮崎県税条例の一部を改正する条例	承認				

[請願]

番号	件名	常任委員会				
		総務 政策	厚生	商工 建設	環境 農林 水産	文教 警察 企業
第17号	子どもの医療費無料化を中学校卒業まで引き上げることを求める請願		継続			

閉会中の継続審査・調査申出一覧

平成29年6月定例県議会

委員会名	事 件	理 由
総務政策常任委員会	総合政策及び行財政対策に関する調査	調査を要するため
厚生常任委員会	請願第17号 子どもの医療費無料化を中学校卒業まで引き上げることを求める請願 福祉保健行政の推進及び県立病院事業に関する調査	慎重な審査・調査を要するため
商工建設常任委員会	商工観光振興対策及び土木行政の推進に関する調査	調査を要するため
環境農林水産常任委員会	環境対策及び農林水産業振興対策に関する調査	調査を要するため
文教警察企業常任委員会	教育及び警察行政の推進並びに公営企業の経営に関する調査	調査を要するため
議会運営委員会	次期県議会の会期日程及び議会運営に関する調査	円滑な議会運営を図るため

議案議決件名一覽表

議 案 番 号	件 名	議 決 月 日
知事提出議案第1号	平成29年度宮崎県一般会計補正予算（第1号）	6月27日・可 決
〃 第2号	県税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する条例	〃
〃 第3号	使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例	〃
〃 第4号	宮崎県がん対策推進条例の一部を改正する条例	〃
〃 第5号	工事請負契約の変更について	〃
〃 第6号	工事請負契約の変更について	〃
〃 第7号	工事請負契約の変更について	〃
〃 第8号	公安委員会委員の任命の同意について	6月20日・同 意
〃 第9号	収用委員会委員の任命の同意について	〃
〃 第10号	収用委員会委員の任命の同意について	〃
〃 第11号	平成29年度宮崎県立病院事業会計補正予算（第1号）	6月27日・可 決
報 告 第1号	専決処分の承認を求めることについて	6月27日・承 認
議員発議案 第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書	6月27日・可 決
〃 第2号	ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書	〃
〃 第3号	循環型林業の確立のための安定的な財源の確保等を求める意見書	〃

議 員 発 議 案 等

地方自治体は、子育て支援、医療・介護などの社会保障への対応、地域交通の維持など、果たす役割が拡大する中で、人口減少対策や防災・減災事業の実施など、新たな政策課題に直面している。

これらに対応する人材確保を進めるとともに、これに見合う地方財政の確立は急務であるが、社会保障費の圧縮と地方財政に対する歳出削減に向けた議論が加速しており、特に、「トップランナー方式」の導入は、民間委託を前提とした地方交付税算定を容認するものであり、地方財政全体の安易な縮小につながることを危惧する声もある。「インセンティブ改革」とあわせ、地方交付税制度を利用した政策誘導であり、客観・中立であるべき地方交付税制度の根幹を揺るがしかねないものである。また、地域による人口規模・事業規模の差異、公共サービスに対する住民ニーズ、各自治体における検討経過や民間産業の展開度合いの違いが十分考慮されているとは言い難い。

財政再建目標を達成するためだけに歳出削減が行われ、結果として不可欠なサービスが削減されれば、本末転倒であり、国民生活と地域経済に疲弊をもたらすと考えられる。

よって、2018年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、社会保障予算の充実、地方財政の確立をめざすため、下記の事項の実現を求める。

記

- 1 社会保障、災害対策、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。
- 2 急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保及び地方財政措置を的確に行うこと。
- 3 地方交付税における「トップランナー方式」は、地域による違いを無視して経費を算定するものであり、廃止・縮小を含めた検討を行うこと。
- 4 公共施設の耐震化や緊急防災・減災事業の対象事業の拡充と十分な期間の確保を行うこと。
- 5 地域間の財源偏在性の是正のため、抜本的な解決策の協議を進めること。
- 6 地方財政計画に計上されている「歳出特別枠」、「まち・ひと・しごと創生事業費」等については、自治体の財政運営に不可欠な財源となっていることから、現行水準を確保するとともに恒久的財源へと転換を図るため、社会保障、環境対策、地域交通対策など、経常的に必要な経費に振り替えること。
- 7 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化を図り、市町村合併の算定特別の終了を踏まえた新たな財政需要の把握、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年6月27日

宮 崎 県 議 会

衆 参 内 財 総 内	議 議 閣	院 院 総 務 務 官	議 議 理 大 大 房	長 長 臣 臣 官	大 伊 安 麻 高 菅	島 達 倍 生 市	理 忠 晋 太 早 義	森 一 三 郎 苗 偉	殿 殿 殿 殿 殿
----------------------------	-------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------	----------------------------	-----------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------

議員発議案第2号

ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書

昨年末に成立した「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律」の衆参内閣委員会における附帯決議では、ギャンブル等依存症の実態把握のための体制整備やギャンブル等依存症患者の相談体制と臨床医療体制の強化などを政府に求めている。政府はこれを受け、ギャンブル等依存症対策推進関係閣僚会議において検討を進め、本年3月には論点整理を発表したところである。

これまでも、ギャンブル等依存症による自己破産、家庭崩壊、犯罪などの深刻な問題があったにもかかわらず、その実態は十分に把握されてこなかった。

よって、政府に対して、ギャンブル等依存症の実態把握を進めるとともに、省庁間の調整を図り、ギャンブル等依存症対策基本法を早期に制定することを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年6月27日

宮 崎 県 議 会

衆議院議長	大島 理森 殿
参議院議長	伊達 忠一 殿
内閣総理大臣	安倍 晋三 殿
内閣府特命担当大臣(金融)	麻生 太郎 殿
総務大臣	高市 早苗 殿
文部科学大臣	松野 博一 殿
厚生労働大臣	塩崎 恭久 殿
農林水産大臣	山本 有二 殿
経済産業大臣	世耕 弘成 殿
国土交通大臣	石井 啓一 殿
内閣官房長官	菅 義偉 殿
国家公安委員会委員長 内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)	松本 純 殿

循環型林業の確立のための安定的な財源の確保等を求める意見書

森林は、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止等、我々の生活や経済に欠かせない様々な恩恵をもたらしており、将来にわたってこれらの機能を十分に発揮させるためには、伐採から再造林まで「伐って、使って、すぐ植える」循環型の林業を確立する必要がある。また、我が国の森林は、戦後造成された人工林が本格的な利用期を迎えており、この豊かな森林資源の循環利用により林業の成長産業化を実現し、山村地域に雇用と所得を創出し、地方創生に貢献することが期待されている。

特に本県は、県土の約76%を森林が占める林業県であり、スギを主体とした人工林資源の多くが収穫期を迎え、全国に先駆けて皆伐・再造林の時代を迎えており、大型製材工場や木質バイオマス発電施設の本格稼働、木材輸出量の増大など木材の利用拡大に向けた動きが加速化している。

一方で、林業を基幹産業とする中山間地域においては、過疎化・高齢化の進行が著しく、担い手の減少や不足、所有者や境界の不明な森林の増加など深刻な状況が続いている。さらに、境界の不明確な森林等において、誤伐・盗伐が疑われる事例が発生しており、林地における地籍調査や境界明確化が急務となっている。

よって、国におかれては、森林の果たす役割の重要性を踏まえ、次の事項を実現するよう強く要望する。

- 1 循環型林業を確立するため、森林整備、基盤整備、担い手確保等の予算を十分に確保すること。
- 2 森林の持つ多面的機能の恩恵を広く国民全体が享受していることに鑑み、市町村が継続的に森林の整備・保全に取り組めるよう、安定財源の確保に向けて森林環境税（仮称）を早期に創設すること。その際、税を活用した森林整備等が円滑に進められるよう、市町村の体制の整備を進めるとともに、地方が独自に課税している森林環境税等との関係を整理し、再造林等も使途の対象とするなど、地方の意見を十分踏まえた内容とすること。
- 3 誤伐・盗伐を未然に防ぐには、土地に関する情報を明らかにする必要があることから、地籍調査や森林境界明確化等に要する予算を十分に確保すること。
また、盗伐を繰り返す悪質な事業者等について、指導・取り締まりを強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年6月27日

宮 崎 県 議 会

衆議院議長	大島理森殿
参議院議長	伊達忠一殿
内閣総理大臣	安倍晋三殿
財務大臣	麻生太郎殿
総務大臣	高山早苗殿
農林水産大臣	山本有二殿
国土交通大臣	石井啓一殿
内閣官房長官	菅義偉殿
国家公安委員会委員長	松本純殿
内閣府特命担当大臣 (地方創生)	山本幸三殿

議 員 派 遣

平成29年6月27日

次のとおり、議員を派遣する。

1 九州・沖縄未来創造会議 第4回PT会議及び総会

- (1) 目 的 九州・沖縄が抱える課題等についての検討・協議
- (2) 派遣場所 長崎市
- (3) 期 間 平成29年7月18日(火) から
平成29年7月19日(水) まで
- (4) 派遣議員 黒木 正一 日高 陽一 渡辺 創 重松 幸次郎

請 願 一 覽 表

総 括 表

委 員 会	請 願		計	備 考
	新 規	継 続		
総 務 政 策	—	—	—	
厚 生	—	1	1	
商 工 建 設	—	—	—	
環 境 農 林 水 産	—	—	—	
文 教 警 察 企 業	—	—	—	
計	—	1	1	

継 続 請 願

			厚生常任委員会
請願番号	請願第17号	受理年月日	平成28年9月9日
請願者 住所・氏名	宮崎市和知川原2丁目55番地 子どもの医療費無料制度を県に求める宮崎県ネットワーク 代表 平野 千恵子 (署名 7,849筆)		
請願の件名	<p>子どもの医療費無料化を中学校卒業まで引き上げることを求める請願書</p> <p>【請願の趣旨】</p> <p>現在、子どもの貧困が大問題になっており、政府の調査でも6人にひとりの子どもが貧困状態にあると言われていています。宮崎県の子育て世代の貧困率は19.5%と全国平均よりも高くなっています。貧困状態におかれた子どもたちは、食事も満足にとれず、病気になっても十分な治療が受けられないなどいのちが脅かされています。子どもの将来がその生まれ育った環境で左右されず、どの子も等しく治療を受けられる制度をつくることは政治の責任です。</p> <p>子どもが病気にかかったとき、お金の心配なく病院にいける事は、早期発見・早期治療につながり、重症化を防ぎ、さらには医療費の軽減にもなります。</p> <p>県の『乳幼児医療費助成事業の助成状況（平成28年4月1日現在）』調査によると、県内でもすでに、入院では中学校卒業までが13自治体、小学校卒業までが7自治体で、通院でも、中学校卒業までが10自治体、小学校卒業までが4自治体で実施されています。新富町・川南町・木城町では高校卒業まで入院・通院ともに助成が始まるなど、県内でも無料化の動きが広がっています。</p> <p>子どもは未来の社会を作り支えていく宝です。どこに住んでいても、安心して医療を受けられる子育ての環境をつくることは、大きな子育て支援となります。また、少子化の打開にとっても大きな力になります。宮崎県においても、安心して子どもを産み育てられる環境を整えるために、中学校卒業までの医療費を無料にさせていただきたく、請願します。</p> <p>【請願事項】</p> <p>1. 子どもの医療費を中学校卒業まで無料にすること</p>		
紹介議員	前屋敷 恵美 来住 一人		

議 事 經 過

月 日	曜	区 分	議 事 内 容	
6月9日	金	本 会 議	開 会 会議録署名議員指名（中野一則議員、重松幸次郎議員） 議会運営委員長審査結果報告 会期決定 議案第1号～第11号、報告第1号上程 知事提案理由説明	
6月10日	土	休 会	(閉庁日)	
6月11日	日			
6月12日	月			
6月13日	火			
6月14日	水	本 会 議	一般質問（井上紀代子議員、坂口博美議員、岩切達哉議員、 田口雄二議員）	
6月15日	木		一般質問（後藤哲朗議員、前屋敷恵美議員、有岡浩一議員、 黒木正一議員）	
6月16日	金		一般質問（西村 賢議員、丸山裕次郎議員、野崎幸士議員、 重松幸次郎議員）	
6月17日	土	休 会	(閉庁日)	
6月18日	日			
6月19日	月	本 会 議	一般質問（太田清海議員、日高陽一議員、島田俊光議員、 清山知憲議員）	
6月20日	火		一般質問（二見康之議員、濱砂 守議員、高橋 透議員、 新見昌安議員） 採決（議案第8号～第10号）（同意） 議案委員会付託	
6月21日	水	休 会	常任委員会	
6月22日	木			
6月23日	金			特別委員会
6月24日	土			(閉庁日)
6月25日	日			
6月26日	月			(議事整理)
6月27日	火	本 会 議	常任委員長審査結果報告 討論（請願第17号継続審査に反対）（前屋敷恵美議員）	

月 日	曜	区 分	議 事 内 容
6月27日	火	本 会 議	採決（議案第1号～第7号、第11号、報告第1号）（可決または承認） 採決（継続審査・調査案件）（委員長の申し出のとおり決定） 議員発議案送付の通知 議員発議案第1号～第3号追加上程 討論（議員発議案第2号、第3号に反対）（来住一人議員） 討論（議員発議案第3号に賛成）（黒木正一議員） 採決（議員発議案第2号、第3号）（可決） 採決（議員発議案第1号）（可決） 議員派遣の件 閉 会

署 名

宮 崎 県 議 会 議 長 蓬 原 正 三

宮 崎 県 議 会 副 議 長 横 田 照 夫

宮 崎 県 議 会 議 員 中 野 一 則

宮 崎 県 議 会 議 員 重 松 幸 次 郎